

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。

関西学院大学法学部及び東京音楽大学作曲指揮専攻指揮卒業。ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了予定。これまでコンチェルトハウス・ベルリン管弦楽団、アルメニア国立交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、読売日本交響楽団など各地のオーケストラを指揮。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ネーメ・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。



© hiro.pberg_berlin

高橋 鐘汰 (オーボエ)

Shota Takahashi

兵庫県猪名川町出身。9歳よりオーボエを始める。

私立大阪桐蔭高等学校を卒業後、渡独。カールスルーエ音楽大学を経て、フライブルク音楽大学大学院に進学。ラインラント＝プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団アカデミー、ユング・ドイチェ・フィルハーモニーを経て、現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団オーボエ奏者を務める。

これまでにオーボエを土井恵美、中山和彦、古部賢一、高山郁子、トーマス・インデアミュレ、フィリップ・トンドゥル、ルーカス・マシアス・ナヴァッロの各氏に、イングリッシュ・ホルンをアネット・シュッツ、フロリアン・ハーゼルの各氏に、バロックオーボエをスザンネ・レーゲル氏に師事。

第12回国際オーボエコンクール・東京奨励賞、第71回プラハの春国際音楽コンクール審査員特別賞受賞。

第19回キエリ国際音楽コンクール最高位(第2位)入賞など、国内外のコンクールで多数受賞。



仙台フィルハーモニー管弦楽団

Sendai Philharmonic Orchestra



仙台フィルは、1973年に「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、さらに音楽的深化を推し進めている。2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行った。現在、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」のほか、「仙台国際音楽コンクール」「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

【チケット申込方法】 ☎ 022-357-5931

電話申し込みのみ

座席指定できません

【無料駐車場のご利用について】

駐車台数には限りがありますので、可能な限り相乗りでご来場されるようお願いいたします。

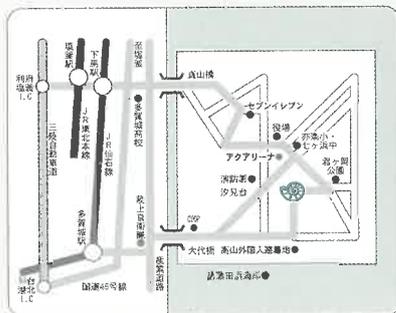
チケット受取期間 2023年1月26日(木) → 2月6日(月) 9:00~21:00 (国際村休館日を除く)

交通のご案内

臨時タクシー
(JR仙石線 多賀城駅で下車し、改札を出て左のタクシーターミナル)
JR仙石線 多賀城駅 ↔ セツ浜国際村
片道500円 小学生以下250円 JR多賀城駅より約20分
【発車時間】 ●多賀城駅発 13:00 ●国際村発 終演20分後
利用希望の方は、予めセツ浜国際村までご連絡ください。

セツ浜町民バス「ぐるりんこ」(詳細はwebで)
片道350円 JR多賀城駅より約45分
●多賀城駅発 12:58,13:06 ●セツ浜国際村発 15:45,15:53

自家用車
仙台市中心部から国道45号線または産業道路を利用。陸上自衛隊多賀城駐屯地前の交差点をセツ浜方面に右折し、セツ浜国際村を目指します。(仙台駅から約45分) **無料駐車場 約180台**



【ご来場の皆様へお願い】

- 来場前にご協力ください**
体調の悪い方及び37.5℃以上の発熱がある方のご来場はご遠慮願ください。
- ご来場時にご協力ください**
マスクの着用をお願いいたします。
- 検温 手指消毒

セツ浜国際村
SHICHIGAHAMA KOKUSAIMURA
〒985-0803 宮城県セツ浜町花洲浜字大山1-1
TEL 022-357-5931 / FAX 022-357-5932
E-mail kokusai@shichigahama.com
https://shichigahama.com/kokusai/